

レベルの移行

【レベル移行の指標】

・ 1週間あたりの新規陽性者数	<u>1 1 5 3</u> 人 (レベル3相当)
・ 療養者数	<u>1 3 9 4</u> 人 (レベル3相当)
・ 病床使用率	<u>2 1 . 5</u> % (レベル2相当)

前回(1/18)開催
(1/17時点)

7 6 6人

6 7 9人

1 7 . 9%

【レベルの移行の判断】

- ・ レベル移行の指標のうち、2つ（1週間あたりの新規陽性者数、療養者数）がレベル3相当に該当していること
- ・ 現時点では、20代の感染が中心であり、病床使用率は21.5%となっているが、現在の感染状況が継続すると、幅広い世代で感染が拡大し、保健・医療提供体制のひっ迫が懸念されること

以上のことから、1月24日からレベル3へ移行する。

新たなレベル分類の運用について

1. 新たなレベル分類の設定

- 原則として、毎週水曜日の指標を踏まえ、木曜日にレベルの分類を行う
- 原則として、高いレベルへの移行は、高いレベルの指標のいずれかが該当した場合
- 低いレベルへの移行は、低いレベルの指標が全て該当した場合
- レベル0は、全ての指標を維持している場合
- オミクロン株等の変異株の感染状況を踏まえ、レベル3、4への移行は、保健・医療提供体制のひっ迫状況や感染状況等を考慮し、総合的に判断する。

区分		レベル 0 感染者ゼロレベル	レベル 1 安定的に医療等の対応ができるレベル	レベル 2 警戒を強化すべきレベル	レベル 3 対策を強化すべきレベル	レベル 4 避けたいレベル
レベル移行の指標	1週間あたりの新規陽性者数	～20人	21人～70人	71人～700人	701人～	—
	療養者数	—	—	101人～1000人	1001人～	—
	病床使用率	—	—	—	50%～70%	70%超
	(入院者数※)	～10人	11人～40人	41人～201人	202人～282人	283人～
	知事の判断	—	—	—	知事が必要と認めた時	知事が必要と認めた時

※ 入院者数は、確保病床の目標405床であった場合の人数のイメージ